

タイトル 「持続可能なPTA活動のためにできること」

発表者 会長、副会長、広報委員長、校外委員長
学校名 神奈川県立 多摩高等学校 P T A

研究テーマ 「子どものために、自分のために、できることをできる範囲で」

持続可能なPTA活動 のためにできること



神奈川県立 多摩高等学校

本日の発表内容

- ①多摩高校の紹介
- ②PTA活動の紹介
- ③持続可能なPTA活動とは？
継続性・多様性
- ④持続可能なPTA活動を実現するためには？
目的の明確化・PDCAサイクルを循環させる
- ⑤まとめ



①多摩高校の紹介

多摩高校は川崎市北部にある学校です。

創立 昭和31年（1956年）

校訓 「質実剛健」「自重自恃」

愛称 多摩高（たまこう）

① 多摩高校の紹介

多摩高校は多摩区北部の多摩川のそばにあります。昭和31年に創立、今年の1年生が68期生になります。各学年7クラス、今年の生徒数は836名です。JR南武線の宿河原駅から徒歩8分、川崎だけでなく、横浜方面からも通学する生徒が多いです。

校訓は、「質実剛健」「自重自恃（じちょうじじ）」。「自重自恃」とは、自他を敬愛し、自由と責任をわきまえ、常に自らを恃み（たのみ）とできるように自己の昂揚に努めることという意味で、学校のシンボルのような言葉です。

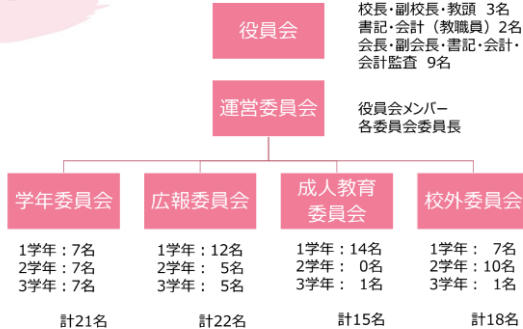
地域からは多摩高（たまこう）の愛称で親しまれています。

行事の多摩



多摩高は「行事の多摩」と呼ばれ、生徒主体の行事が多いです。6月の合唱コンクールは、ほとんどのクラスが朝練をします。9月の文化祭はクラスごとに出店し、部活動の発表が人気です。今年は入場制限なしの開催でにぎわいました。体育祭は、演技応援が名物で、春・夏・秋・冬と、生まれ月ごとの縦割り4グループで競い合います。手作り衣装でのダンス、巨大マスコットやパネル応援など、見ごたえがあります。3年生が受験勉強の傍ら、リーダーとして取り組みます。今年は10月26日に、4年ぶりに「大師強歩」も復活し、学校から川崎大師まで22キロを全校で歩く予定です。校外委員さんが、ペットボトルのドリンク配布でサポートします。通常授業は70分授業、大半は進学志望、ハードな学校生活ですが、生徒たちは楽しんで頑張っています。

②PTA活動の紹介



②PTA 活動の紹介

PTA の組織図になります。役員も委員も、任期は 1 年で、継続は本人の意思です。次年度の委員決めに苦戦していますが、いざ引き受けると、熱心に活動して下さる保護者も多いです。今後はよりよい決め方を検討していきます。

主な活動

学年委員会 ・学年総会・クラス懇談会の運営
・PTA学年だよりの作成
・活動紹介の展示物作成（文化祭）



学年委員は各クラス 1 名、主な活動は、年 2 回の学年総会・クラス懇談会の運営です。懇談会后、クラスの話し合いの様子をまとめた学年だよりを発行しています。文化祭の PTA 運営の休憩室では、先生や生徒たちがたくさん載った学年紹介の展示物が人気です。

主な活動

成人教育委員会 ・年2回に保護者参加企画の立案・運営
・活動紹介の展示物作成（文化祭）



成人教育委員会は、保護者向けの企画を年 2 回行っています。

ここ数年は大学のキャンパスツアーを企画し、昨年は横浜国立大学に行きました。

今年は、10月3日にバスツアーを行い、高等裁判所の裁判の傍聴、ホテルのランチバイキング、有明の「そなエリア」での防災体験をしました。裁判後に弁護士の先生による解説を聞くなど、貴重な体験ができました。

11月には「忍術による感情コントロール」という、忍者の印や呼吸を使ったワークショップを企画しています。

主な活動

広報委員会 ・年4回広報紙「多摩」の発行
・行事の取材
・活動紹介の展示物作成（文化祭）



広報委員会は、広報紙「多摩」を年 4 回発行しています。熱い取材に基づいた行事の特集や、生徒や先生へのインタビューなど、読み応えある紙面を作っています。

主な活動


校外委員会 ・自転車点検の企画運営、報告
・「大師強歩」のドリンク差し入れ



校外委員会は、主に自転車点検の企画、運営、大師強歩のドリンク差し入れを行っています。

③持続可能な PTA 活動とは？

持続可能ってどういうこと？



将来の世代の欲求を満たしつつ、
現在の世代の欲求も満たすこと
(国連広報センターHPから一部引用)

PTA活動に置き換えると
将来PTA活動する人たちのことを考えつつ、
現在PTA活動をしている人たちも楽しくできること

11

今回のテーマの、持続可能って、そもそもどういうことか調べてみると、「将来の世代の欲求を満たしつつ、現在の世代の欲求も満たすこと」とありました。これを、PTA の活動に置き換えると、「将来 PTA 活動する人たちのことを考えつつ、現在 PTA 活動をしている人たちも楽しくできること」ではないかと思います。そのために何ができるか、事例も合わせながら紹介していきます。

持続可能なPTA活動ために必要なこと

継続性

多様性

12

持続可能な PTA 活動のために必要なことは、「継続性」「多様性」です。

継続性

PTA活動が長期的に継続するためには

課題

運営の効率化
参加者の増加

13

まずは、継続性についてです。PTA 活動が長期的に継続するためには、運営の効率化と参加者の増加が課題です。

継続性

課題解決のためにできること

①活動内容の見直し
②デジタルの活用
③ボランティア参加の推進


14

その課題を解決するためには、活動内容の見直し、デジタルの活用、ボランティア参加の推進です。実際に、多摩高 PTA が直近で取り組んだ事例についてお話しします。

①活動内容の見直し

事例紹介

継続性



会議体の見直し（今年度から実施）
役員会と運営委員会の内容が重複、2つの会議を集約

保護者と教職員の負担軽減
教育活動への時間の創出

15

まずは、活動内容の見直しです。長年、開催されていた会議ですが、どうも重複(ちょうふく)する部分が多いのではないかとメンバーから意見があがったのです。

すぐに見直しを行い、役員会と運営委員会を統合しました。これにより、午前中に開催していた役員会がなくなり校長先生をはじめ、先生方の時間の創出につながりました。

もちろん、保護者の負担も軽減され、自分のため、家族のための時間を生み出すことができました。こちらは、期の途中ですが、スピード感をもって変更した事例です。実際に議論が活発なるといふ相乗効果も生まれました。

②デジタルの活用

事例紹介

Googleフォームの活用
PTA総会をはじめ、PTA活動にまつわる出欠や
アンケートなどをGoogleフォームで実施

配付・集計作業の削減
教育活動への時間の創出

次はデジタルの活用です。コロナ禍で、デジタルの活用は加速しました。デジタルの活用の中で、特にPTA活動と相性がいいのが、「Googleフォーム」です。いわゆるアンケート集計ツールで、比較的簡単に作ることができます。Googleフォーム活用の最大の功績は、PTA総会です。今までは、手紙を配付し、出欠の確認、委任状の集計など多くの作業がありましたが、これ一つで解決するのです。次年度からは、総会の案内、総会資料のデジタル化を推進します。印刷物の削減は、作業時間や経費削減のみならず、環境配慮にも貢献します。

これからはますます、デジタルネイティブの世代が保護者になります。今のうちに、デジタルの活用を推進することは持続可能なPTA活動において急務です。

③ボランティア参加の推進

事例紹介

植栽のボランティアの実施
評議員（PTA委員）以外の保護者へ
ボランティア参加を呼びかけ

教育施設的环境整備
保護者同士のコミュニケーション機会の創出

最後に、ボランティア参加の推進についてです。社会背景から、PTA活動に積極的に参加してくれる人はそう増えていかないと考えます。PTA委員の母数は減らし、人数が足りないときには、PTA会員全員に案内をし、ボランティアとして活動に参加してもらうことを推進します。

学校からの要望で、教育施設的环境整備の一環として取り組むことにしましたが、誰がやるかが課題でした。

そこで、PTA会員全員に募集をしたところ、1年生から3年生まで約30人ボランティアが集まり、無事に活動ができました。

このような活動は、保護者同士のコミュニケーション機会の創出が期待できます。それぞれの学校にあった活動を見つけて、ボランティアを募ってみるのもよいかもしれません。

多様性

保護者の多様性を尊重し、
全ての保護者が参加しやすい環境を整えるためには

課題

同質化しない体制
多様な意見（アイデア）の受容

次に、多様性です。多様性とは、個人の違いを認め合い、尊重し合うことです。保護者の多様性を尊重し、全ての保護者が参加しやすい環境を整えるための課題は、同質化しない体制にすることと、多様な意見やアイデアを受け入れることです。

多様性

課題解決のためにできること

- ①保護者の特性や経験の尊重
- ②新しいことができる雰囲気醸成

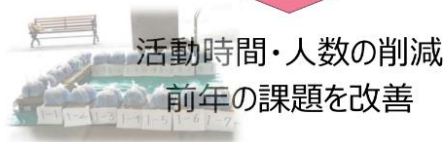
その課題を解決するためには、保護者の特性や経験、スキルを尊重すること、そして過去に固執せず、新しいことができる雰囲気を作り出すことではないでしょうか。

①保護者の特性や経験の尊重

多様性

事例紹介

体育祭のドリンク配付方法の変更
配付方法を検討する際に、過去の配付方法にこだわらず、
たくさんのアイデアを出し、新たなアイテムにて配付を実施



活動時間・人数の削減
前年の課題を改善

20

多様性の事例として、体育祭でドリンクの配付について紹介します。

活動の見直しにはメンバーの多様な意見が大切です。過去のやり方にこだわらず、新たな方法に変更しました。体育祭後にアンケートを実施したところ、何らかの理由で1割の生徒が受け取れていないことが分かりました。配付の事前アナウンスの徹底や配付場所の再検討、また、今年は凍ったスポーツドリンクを配付したのですが、もっと暑かったら足りなかったかもしれないなど、先生方からもご意見をいただくことができました。

これらをもとに、来年度については改善の議論を進め、予算を確保していきます。

②新しいことができる雰囲気醸成

多様性

事例紹介

文化祭でのネーム入りボールペンの販売
学校からの要望に応えるために検討、実施



新たな取り組みの創出
多摩高校のブランディングへの貢献

21

次に、新しいことができる雰囲気醸成です。PTA活動においても新しいことにチャレンジができる雰囲気が大切です。過去にこだわらず、多様性を尊重し、新しい取り組みにチャレンジすることは、活動のやりがいにもつながります。

今年度の文化祭ではネーム入りボールペンを販売しました。これは、多摩高生の愛校精神にもつながったのではないかと思います。今後の課題は、オリジナリティのある商品の制作販売です。利益をしっかりと生み出し、生徒の教育活動への還元を目指します。

④持続可能な PTA 活動実現のためには

目的の明確化

保護者等と教職員が緊密に連携し、家庭・学校及び社会における生徒の健全な育成と、福祉の増進を図ることを**目的**とする。(神奈川県立多摩高等学校 PTA規約より)

1. 生徒指導・保護並びに福祉に関する活動を行う。
2. 学校の教育的環境の整備を図り、施設内容を充実することに協力する。
3. 適当な手続きにより、公立高校に対する適正な公費を確保することに協力する。
4. 会員の教養の向上と相互の親睦を図る。

5. その他本会の**目的を達成するための活動**を行う。

23

まずは、目的の明確化です。PTA活動の目的は何でしょう？本来の目的は、保護者と教職員が連携して、生徒の健全な育成と福祉の増進を図るための活動を行うことです。今の活動が本当に、目的に合っているか、一度立ち返って見るのが大切です。

目的を達成するためには何をすればよいか？

PDCAサイクルを回す



24

目的を達成する手段として活用したいのが、PDCA サイクルを回すことです。

PDCA とは、Plan(計画)、Do(実行)、Check(評価)、Action(改善)の頭文字をとった、継続的な改善活動のためのフレームワークです。

PDCA サイクルのメリットは、

- ・継続的な改善が可能
- ・目標達成の可能性を高める
- ・問題解決に効果的
- ・チームワークを高める などです。

PDCA サイクルを回すことは、持続可能な PTA 活動の目的達成のために必要です。

PDCAサイクルを回す

事例紹介 文化祭でのPTA主催休憩室の運営

前年の振り返りを
確認し
計画を立てる

当日の運営
利用者及び委員へ
アンケートを実行

課題を抽出し
次年度の改善に
活かす

アンケートの回答
を分析し、評価

28

先ほどの PDCA サイクルのフレームに、文化祭での PTA 主催休憩室の運営をあてはめてみました。

まずは前年を振り返り、改善するところはないかを話し合い、計画を立てます(P)。実際に、計画通りに実施します(D)。次年度のためにアンケートを実行し、回収した回答を分析し、評価します(C)。定量的・定性的に検証し、次年度の改善に活かします(A)。

このサイクルを毎年行っていきます。

PDCAサイクルを回す

事例紹介 文化祭でのPTA主催休憩室の運営

アンケートの回答を分析し、評価

PTA休憩室の場所や利用時間について、事前にわかりやすく案内されていましたか？

※9/16/2023



- はい
- いいえ

- ・携帯の充電スポット、Wi-Fiとかあっていいかもしれません。
- ・機高です
- ・給水器 自動販売機
- ・明るくてとても居心地良かったです。
- ・展示物もどちらか愛がこもってて感動しました！特に3年生(66期)！！
- ・音響コンパニオを再生しているテレビの前の椅子は要らないと思う
- ・その分休憩する机を増やすとか、机をテレビに近づけるとかしてもいいかもしれません

28

実際に、C のチェックの活動として、今年度は PTA 休憩室の机の上に、アンケートフォームにリンクする POP を置きました。

Google フォームは回答が集まると、自動でグラフ化してくれます。まさにデジタルの活用です。箇条書きのものは、改善点を記載してもらった内容です。

アンケートを評価・分析することで、課題やアイデアが見つかり、次年度の運営についてしっかり議論していくことができます。

⑤まとめ

まとめ：持続可能なPTA活動のために必要なこと

継続性

- ①活動内容の見直し
- ②デジタルの活用
- ③ボランティア参加の推進

多様性

- ①保護者の特性や経験の尊重
- ②新しいことができる雰囲気醸成

28

持続可能な PTA 活動のために必要なことは、継続性です。活動の見直し、デジタルの活用、ボランティア参加の推進が必要です。もう一つは多様性です。保護者の特性や経験の尊重、新しいことができる雰囲気の醸成が必要です。

まとめ：持続可能なPTA活動を実現するため

目的の明確化

PTA活動を行う目的についてしっかり考える
全員で目的と手段を共有する

PDCAサイクルを回す

PTA活動を評価・分析することで、課題や
改善点を把握することができる

29

そして、持続可能な PTA 活動を実現するためには、まず、目的の明確化です。PTA 活動を行う目的についてしっかり考え、全員で目的と手段を共有します。もう一つは、PDCA サイクルを回すことです。PTA 活動を評価・分析することで、課題や改善点を把握することができます。

まとめ

継続性

多様性

目的の明確化

PDCAサイクルを回す

多摩高校PTAは、
未来の子どもたちにより良い教育環境を残すため、
持続可能なPTA活動を推進していきます。

30